



西公民館だより

「目には青葉、山ほととぎす、初鰹」とは、春から夏にかけての爽やかさを表します。目にも鮮やかな「青葉」、美しい鳴き声の「ほととぎす」、食べておいしい「初鰹」と、春から夏にかけ、江戸の人々が最も好んだものを俳句に詠んだものです。

この句が一躍有名となり、江戸っ子の中で、初夏に出回る「初鰹」を食べることが粋の証となったそうです。値が張ってでも延命効果があると言われている初鰹を縁起を担いでぜひとも食べて、健康に過ごしましょう。



館長 中村 正彦

主事 津田 はるみ



X
#塩山西公民館



大掃除の参加をお願いします

西公民館を利用する皆様が、気持ち良く使用出来るように大掃除を行いますので、利用者の皆様には作業への参加をお願いします。

記

作業日時	令和6年5月25日(土)(雨天実施) 午後1時30分～2時30分頃まで
作業内容	館内の清掃及び建物周辺の環境整備です (各団体からの参加をお願いします)
服装等	作業の出来る服装をお願いします



ふれあい文芸

下西区「いきいきサロン」川柳部

我が市にもネットスーパー遂に来る

古屋 孝子

世を去りし花咲く道を笑顔にて

網野 倉子

探し物やっと探しておき忘れ

吉野富士子

先輩の九十歳に背すじ伸び

鶴田 和子

検査終え現状維持で胸をなで

山田 環

春だよと寒さに負けぬ路のとう

望月八重子

戦前にしてはならないこの日々を

萩原 栄子

橋の下川底に這うそれは亀

吉川 燐子

杖を持ち子の手をかりてお伊勢参り

山下 久子

歳と共転ばぬように合言葉

鈴木 節子

なさけない医師は一言お年ですから

根岸 詩子

待合の健康談義花盛り

石原 幸子

寒空にタンポポ一輪何思う

三森 郁子

